

登別市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証について

1. 効果検証について

登別市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）では、5つの基本目標を定め、それぞれに数値目標を設定するとともに、各基本目標の具体施策に重要業績評価指標（KPI）を設定し、毎年度、施策の効果を検証することとしています。

総合戦略の対象期間は、平成27年度から平成31年度までの5年間としておりますので、数値目標及び重要業績評価指標は、最終年度である平成31年度に達成することを目指します。

2. 評価基準について

平成29年度の効果検証における評価基準は次のとおりとしています。

『達成』・・・実績値が「数値目標（平成31年度）」を上回っているもの。

『進展』・・・実績値が「数値目標（平成31年度）」を下回っているが、基準値を上回っているもの。基準値がない場合は、実績値が前年度実績を上回っているもの。

『継続』・・・実績値が基準値と同程度のもの。基準値がない場合は、実績値が前年度実績と同程度のもの。

『遅延』・・・実績値が基準値を大きく下回っているもの。基準値がない場合は、実績値が前年度実績を大きく下回っているもの。

3. 平成29年度の評価について

（1）基本目標の評価

基本目標は、主にまちづくり意識調査の結果をもって効果を検討することとしておりますが、次回の調査を平成31年度に予定していることから、5つの基本目標のうち、実績から導く基本目標のみを評価し「遅延」としました。

（2）重要業績評価指標（KPI）の評価

現時点で評価が可能である17の重要業績評価指標のうち6つの指標が「達成」、5つの指標が「進展」、3つの指標が「継続」、3つの指標が「遅延」となっています。

※具体的な実績値及び評価については別紙「指標管理表」のとおりです。